

## 答辞

冬の寒さも和らぎ、正門横の桜の蕾もしだいに膨らみはじめ、生命の躍動を感じる季節となりました。

本日はご来賓の方々のご臨席のもと、かくも盛大な卒業証書授与式を挙げていただきありがとうございます。ただいまは校長先生はじめご来賓の方々、在校生の皆さんから心温まる励ましのお言葉をいただき、私たち卒業生一同、卒業の喜びと責任を感じております。

3年前の入学式、緊張が張り詰める中、誰一人知り合いのいなかった私は不安でいっぱいでした。そんな私たちに、学年主任の先生が伝えてくれたことは、学年目標である「しあわせ」ということば。誰かをしあわせにしてあげられるような人になろう、自分自身がしあわせになろう、そんな学年を作ろう！とおっしゃったことが今でも印象に強く残っています。

そうしてはじまった学校生活は一つ一つが鮮明に心に残っています。1年生、突風と戦った嶺南研修、迫りに圧倒されたフェニックス祭、福井を一つ一つ発見していった多くの校外研修、高さ競った雪あそび。2年生、技術力の高さを知った伝統工芸士研修、世界と勝負する福井の企業を知った職場体験、新しい時代で活躍する人たちからたくさんの視点をもたらした東京研修、そして3年生になってからは、リーダーのあり方を探し始めた三国研修、裏方に徹する大切さを学んだ学校祭、クラスの垣根を越えて声をからすほど応援した球技大会、全員が全力で作った合唱コンクール。全てがみんなで作った宝物です。

中でも最も印象に残っているのがシンガポール研修です。4年ぶりの開催ができたこと、ほんとうにしあわせだと思います。次から次へと難題が降りかかる中、誰一人として文句を言わず前向きに取り組む姿、もっとこうしたらいいんじゃないと提案をしてくれる姿、あらゆる場面で臨機応変に対応する姿がとても心強く、一人一人の成長が感じられた研修でした。現地の生徒との交流、良いギャップを感じた企業訪問、文化を五感で感じた班別研修、たくさんの思い出ができました。充実感でいっぱいの最終日、奇跡的に乗ることができたシンガポールフライヤーからの景色は人生で一番きれいでした。

7期生は本当に素晴らしいと今自信を持って言えます。周りのために動ける人がとても多く、私自身今まで本当にたくさん助けられて来ました。周りを見てアドバイスをくれる人、積極的に意見を出してくれる人、落ち込んだ時に元気づけてくれる人、みんなのおかげで私の中学校生活は「しあわせ」そのものでした。

3年間の中では、勉強でも部活動でも、同級生が自分の先を進んでいくことを実感する場面は多く、焦りは常にありました。しかし先を進む7期生の背中を追い続けることで、私自身成長できたことは間違いありません。私自身、挑戦することが怖くなくなり、チャンスをも自分のものにする力が大事だと学びました。それも7期生みんなのおかげです。

また7期生だけでなく他学年との交流も大切な時間でした。所属したサイエンス部では個性豊かでユーモアあふれる先輩ばかりで衝撃を受けたのを覚えています。学校行事でも一歩下がって見守ってくれ、足りていない部分を自然にサポートする姿勢を学びました。

そして後輩たちもすばらしかったです。すこし教えるとすぐ覚えて実践する飲み込みの速さにいつも驚かされました。部活動だけでなく、今年の生徒会では、後輩が緑葉レディオを1週間に1回やると言ったときは正直難しいと思っていました。しかし想像を遥かに超える速度と質の原稿づくり、アポ取りで毎週放送を実現したことにはほんとうに驚きました。学校生活のいろいろな場面で接した後輩から得ることも多く、最高の後輩です。学年を超えて多才な人が集う高志中学校の未来は明るい、後輩のみなさんがさらにすばらしい高志中学校を作ってくれんことを期待しています。

そしてこのような様々な経験をさせてくれる場を作り続けてくれるのが、この高志中学校です。校長先生を始め、どの先生方もいつも私たちの最善を考え、導き応援して下さったこと、感謝の気持ちでいっぱいです。特に担任団の先生方はいつも楽しそうに笑ってくださり、私たちは安心と元気をいただいたし、給食の時担任の先生方がたくさん話しあっている姿は、集団を作る上で私たちのモデルとなりました。自分たちには想像もできないような苦勞があったと思いますが、3年間私達を信じ、一番に考え、愛情を注いでくれたことに、ほんとうに感謝しています。ありがとうございました。頑張っている人を支えられる、応援できる7期生になれたのは先生方のおかげです。

そしてこの3年間素晴らしい学校生活をおくれたのは家族のおかげでもあります。努力が報われず時には落ち込んだりすることがあっても、家に帰れば普段通りの生活の中で元気を取り戻すことができました。送り迎えをしてくれたり、食事を作ってくれたり、やりたいことをやらせてくれたのおかげです。今年は元旦に大地震があったことで、今まで以上に日常のありがたさや家族への思いを強くしています。ほんとうに今までありがとう。

これから私たちは次のステージに進みます。自分だけでなく、周囲の人々や社会を幸せにするためにできることを、全力でできる自分でありたい、そのために新たな環境で学び続けます。今後、大きな壁にぶつかったとしても、高志中学校で得た多くの思い出、学び、誇りを生かし、力強く進んでいくことをここに誓います。

最後になりましたが、学校生活を支えて下さった全ての方に、改めて感謝申し上げますとともに、高志中学校の益々のご発展を心より祈念し答辞と致します。

令和6年3月21日

第7回卒業生代表